2023年実績

Annual Report of the Port of Shimizu

グラフで見る清水港

2024年（令和６年）２月

目次

Ⅰ 港勢

1　自然概況・・・・・・・・・・・・・・・ 3
2　港勢・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

Ⅱ グラフでみる清水港

1　入港船舶数・・・・・・・・・・・・・・ 5
2　船舶乗降人員数・・・・・・・・・・・・ 6
3　海上出入貨物量・・・・・・・・・・・・ 7
4　貿易額・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
5　コンテナ取扱個数・・・・・・・・・・・ 11
6　RORO船貨物量・・・・・・・・・・・・ 14

Ⅰ　港勢

1　自然概況

日本の中央に位置し、天然の良港である清水港は、古より交通の要衝として栄えてきました。近年は、新東名高速道路、圏央道、中部横断自動車道などの道路網の整備が進んでおり、国内外における物流の拠点港湾となっています。

面積	**1,755ha** 港湾区域（水面の面積）：1,246ｈａ 臨港地区（陸の面積）　：　509ｈａ
位置	北緯　35°00’31"　東経　138°29’47" （東京まで約180km、名古屋まで約200km）
港湾種別	国際拠点港湾(全国18港)

2　港勢

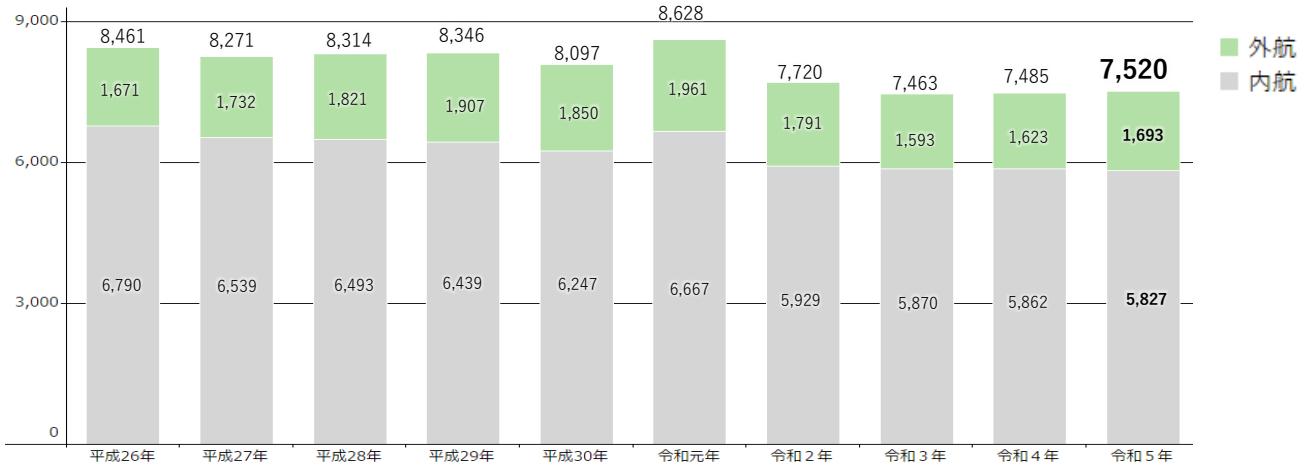
入港船舶 （令和５年速報値）	**総数7,520隻** 外航船：1,693隻 内航船：5,827隻
船舶乗降人員数 （令和５年速報値）	**総数205,691人** ※乗込人員と上陸人員の合計
海上出入貨物量 （令和５年速報値）	**総量15,830千トン** 輸出：3,329千トン　輸入：5,926千トン 移出：1,931千トン　移入：4,644千トン
コンテナ取扱個数 （令和５年速報値）	**総数513,308TEU**（実入＋空） 外国貿易：410,498TEU　内国貿易：102,810TEU
貿易額 （令和５年速報値）	**総額 3兆6,305億円** 輸出額：２兆2,350億円 輸入額：１兆3,955億円
定期航路 （令和６年２月時点）	定期コンテナ航路　外航：26航路　内航：２航路 国際フィーダー航路　３航路 RORO船航路　内航：3航路
クルーズ船寄港回数 （令和５年）	**57回**

Ⅱ　グラフで見る清水港

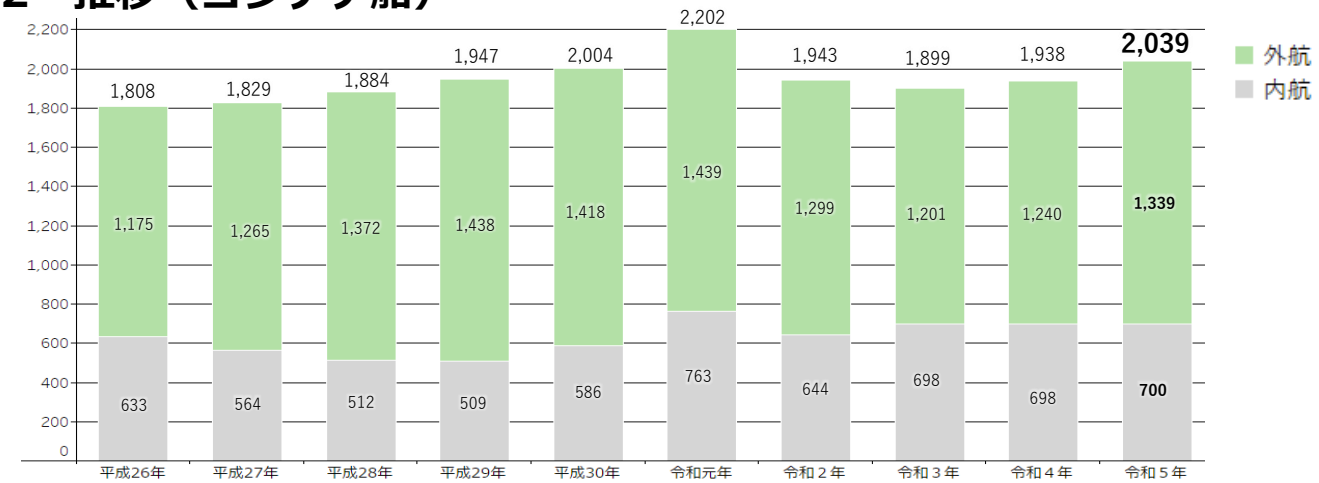
1　入港船舶数（令和５年速報値）

令和５年の入港船舶数は、外航船が1,693隻、内航船が5,827隻の合計7,520隻で対前年比0.5%の増加でした。船種別では、コンテナ船が2,039隻で、対前年比5.2%の増加、客船は57隻で、対前年比438.5%の増加でした。

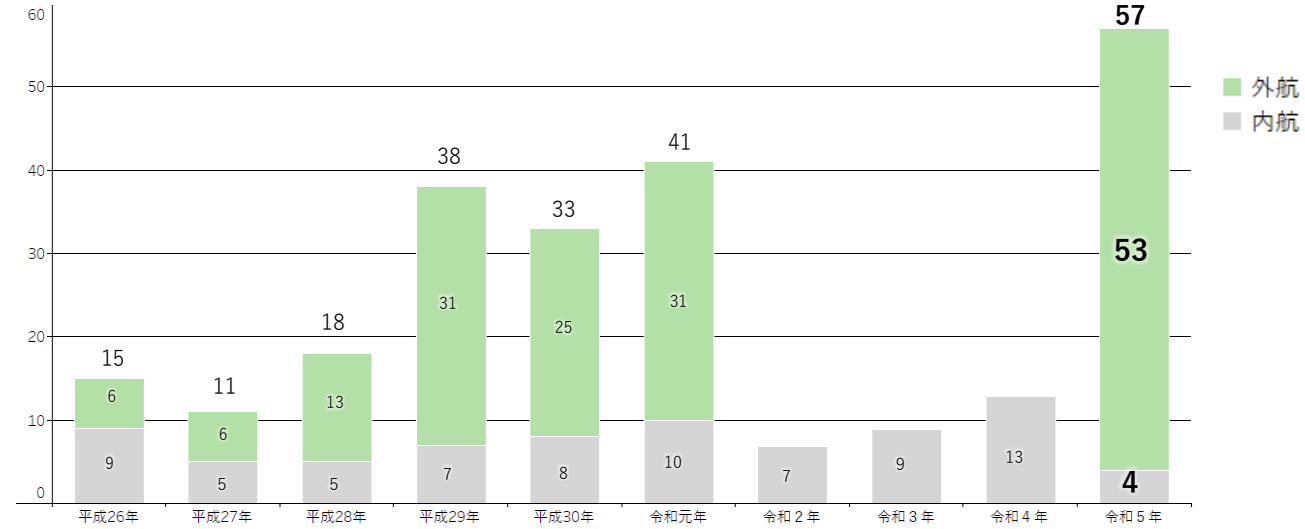
1-1　推移（全船種）



1-2　推移（コンテナ船）



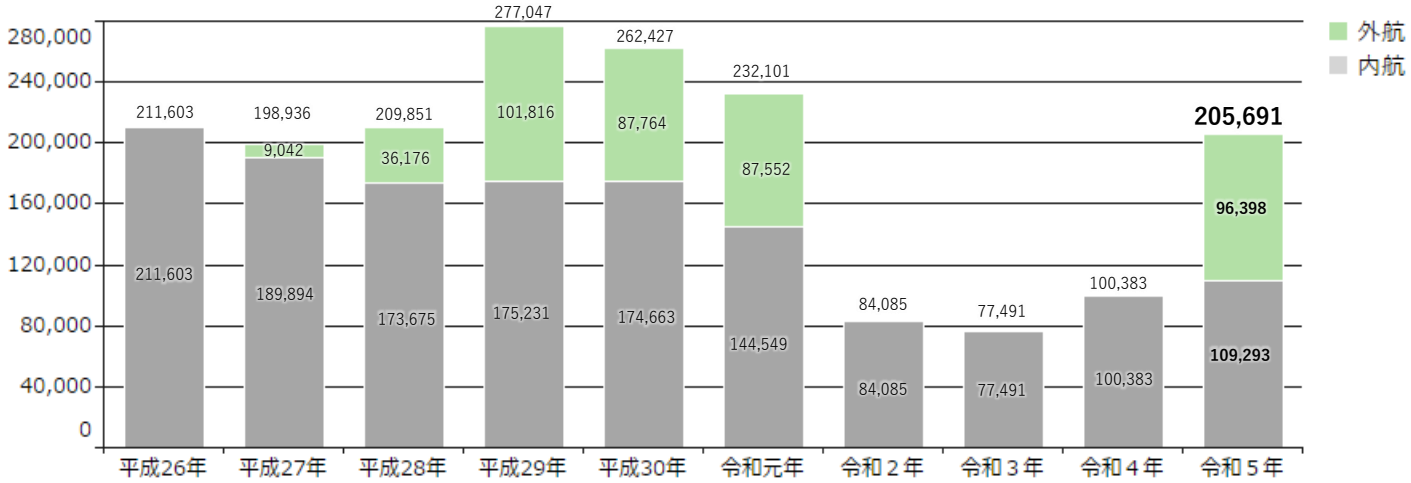
1-3　推移（客船）



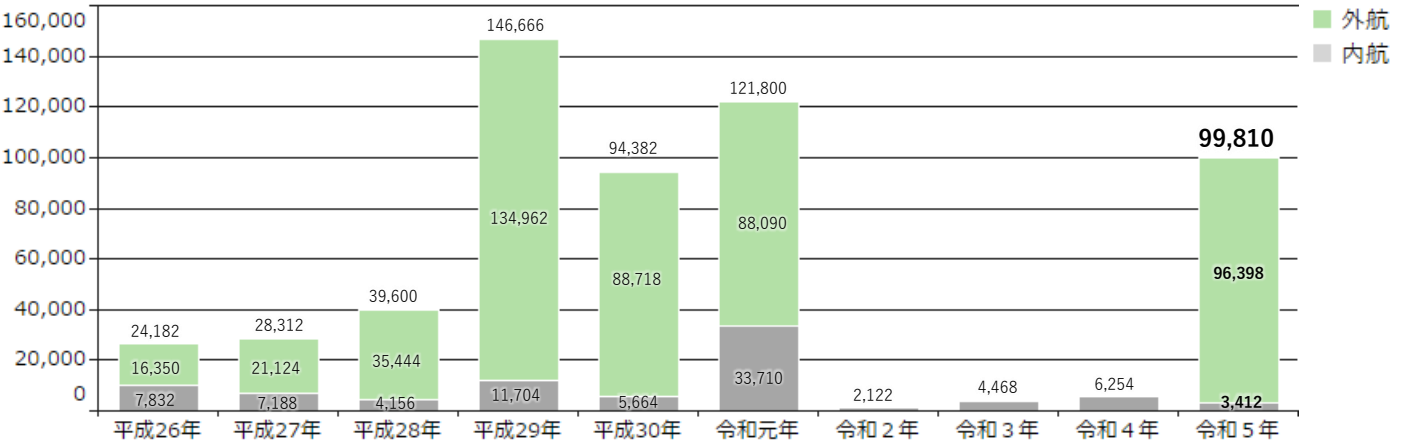
2　船舶乗降人員数（令和５年報速報値）

令和5年の船舶乗降人員数は205,691人でした。客船については、新型コロナウイルスの影響で外航船の受け入れを停止していましたが、令和5年３月1日から再開となりました。

2-1　フェリーと客船



2-2　客船



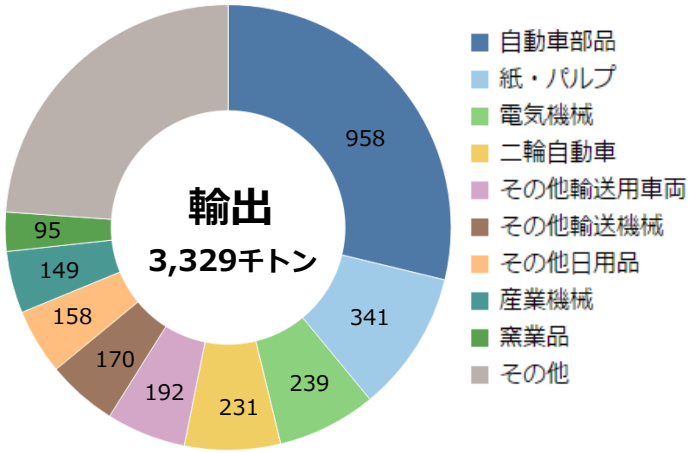
※乗込人員と上陸人員の合計数を計上　（客船の人員数は清水港客船誘致委員会調べ）

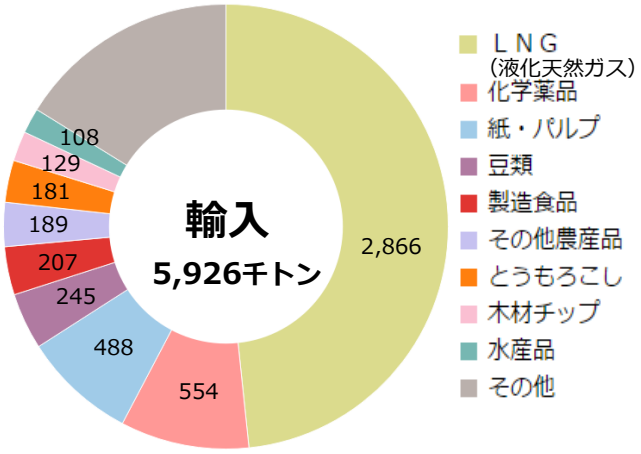
3　海上出入貨物量（令和５年速報値）

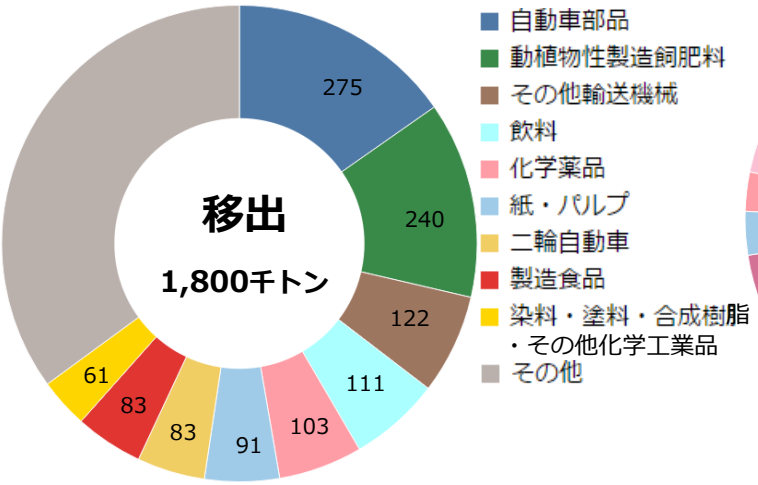
令和５年の海上出入貨物量は、15,830千トン(フェリー貨物含む)で、対前年比7.0%の減少でした。

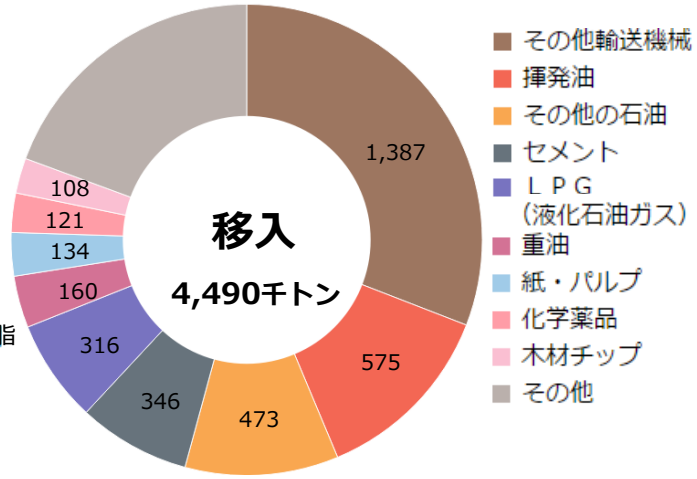
区 分	輸　　出	輸　　入	移　　出	移　　入
貨物量	3,329 千トン (対前年比▲10.6 %)	5,926 千トン (対前年比▲8.9 %)	1,931 千トン (対前年比＋0.2 %)	4,644 千トン (対前年比▲4.4 %)
増　加	「完成自動車」 「再利用資材」	「米」 「取合せ品」	「豆類」 「窯業品」	「その他輸送用車両」 「測量・光学・医療用機械」
減　少	「木製品」 「LNG（液化天然ガス）」	「金属製品」 「薪炭」	「廃土砂」 「木材チップ」	「砂利・砂」 「水」

3-1　品種別



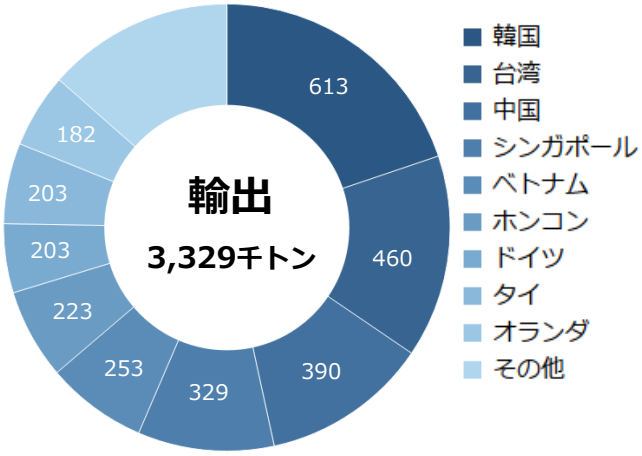


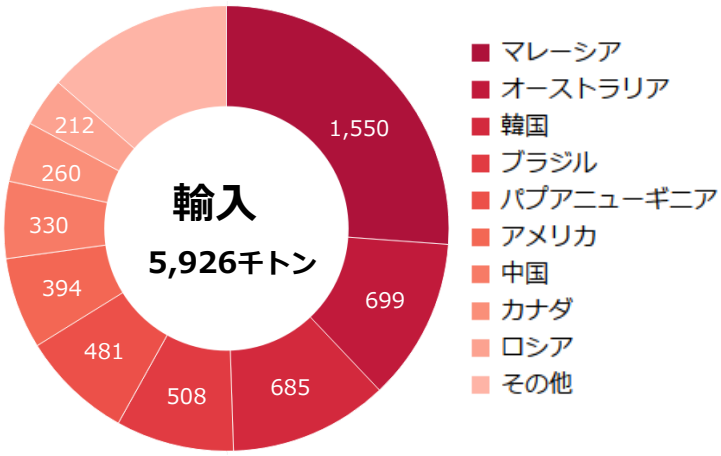




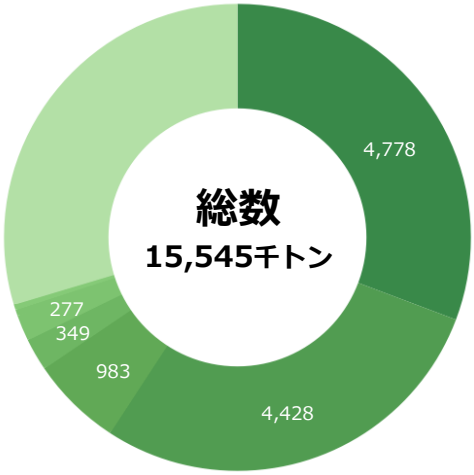
※3-1品種別はフェリー貨物を除く。

3-2　国別





3-3　係留施設別

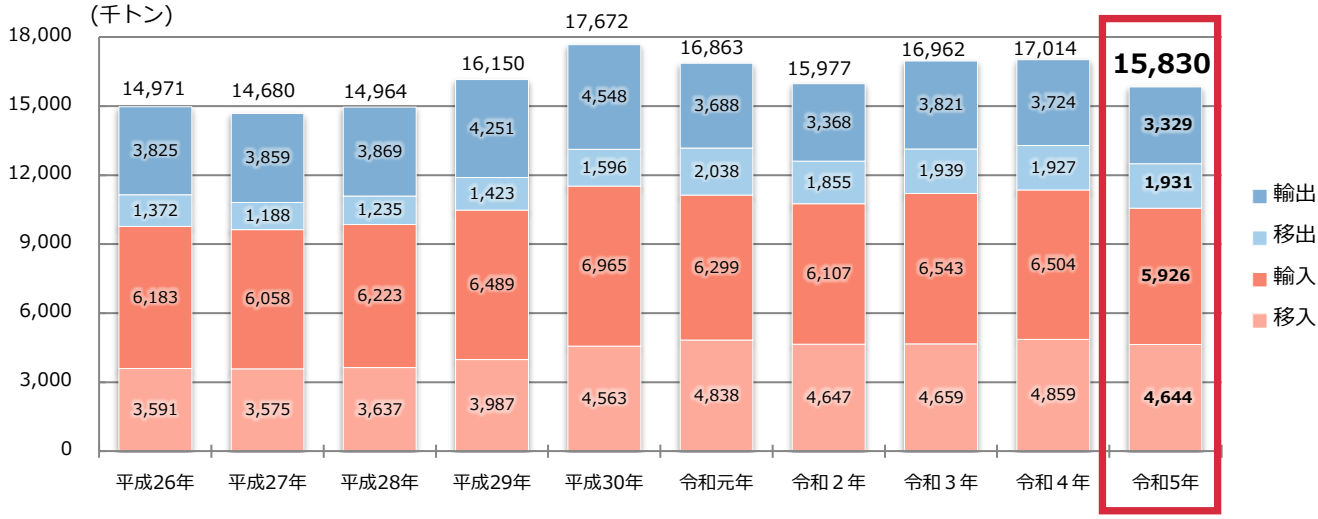


（千トン）

	地区名	合計	輸出	輸入	移出	移入
公共岸壁	袖師地区	4,778	504	398	1,156	2,720
	新興津地区	4,428	2,823	1,404	160	41
	富士見地区	983	-	313	53	617
	興津地区	349	0	175	59	115
	江尻・清水地区	277	-	-	240	37
	日の出地区	67	2	44	18	3
	塚間・貝島地区	61	-	-	1	60
	泊地・錨地	-	-	-	-	-
専用岸壁		4,602	-	3,592	113	897
計		15,545	3,329	5,926	1,800	4,490

※係留施設別はフェリー貨物を除く。

3-4　推移

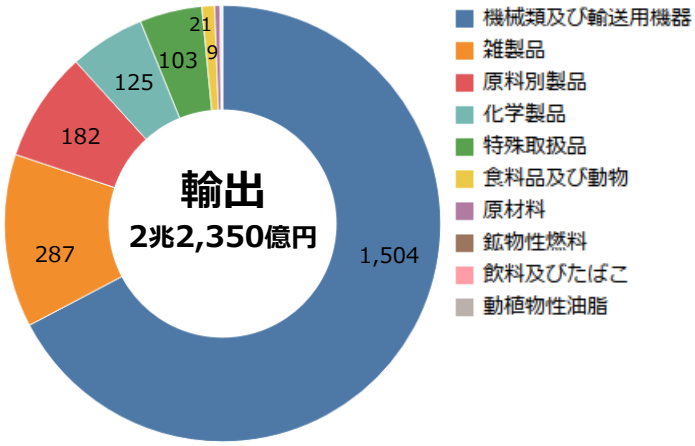


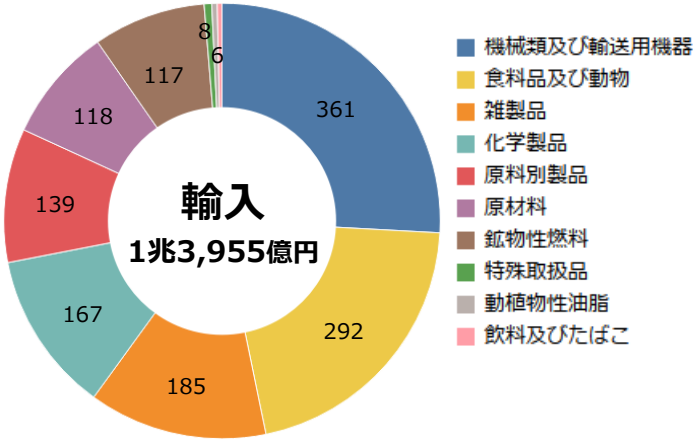
4　貿易額（令和 5 年速報値）

令和5年の貿易額は、輸出が２兆2,350億円、輸入が１兆3,955億円で輸出・輸入ともに昨年より減少しました。

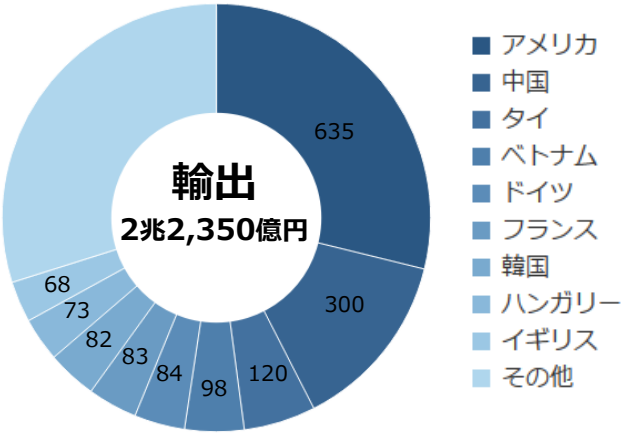
区 分	輸　　出	輸　　入
貿易額	2 兆 2,350 億円 (対前年比△0.6 %)	1 兆3,955 億円 (対前年比△3.7 %)
増　加	「鉱物性燃料」 「雑製品」	「動植物性油脂」 「雑製品」
減　少	「動植物性油脂」 「化学製品」	「飲料及びたばこ」 「原材料」

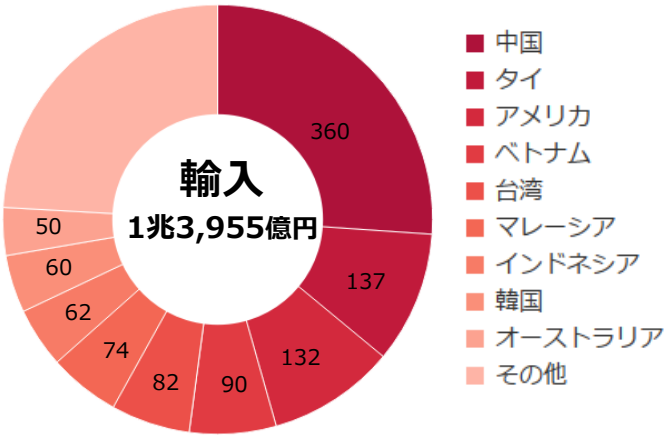
4-1　品種別





4-2　国別

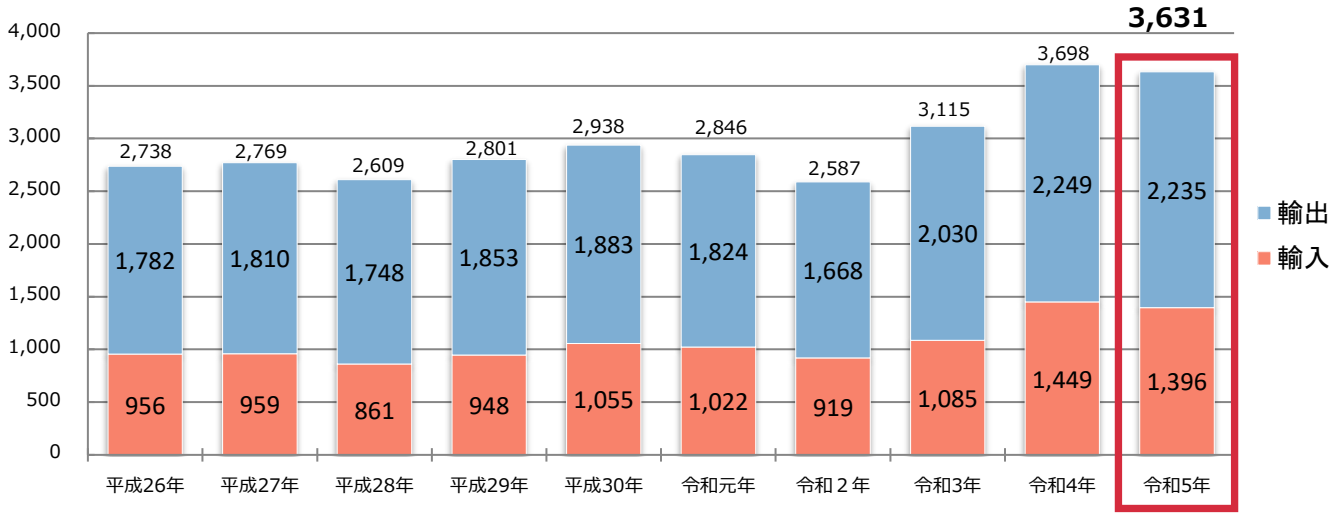




単位：十億円

出展：財務省貿易統計　※清水港には焼津、沼津、浜松、興津の各出張所及び下田間支署の通関分を含む。

4-3　推移

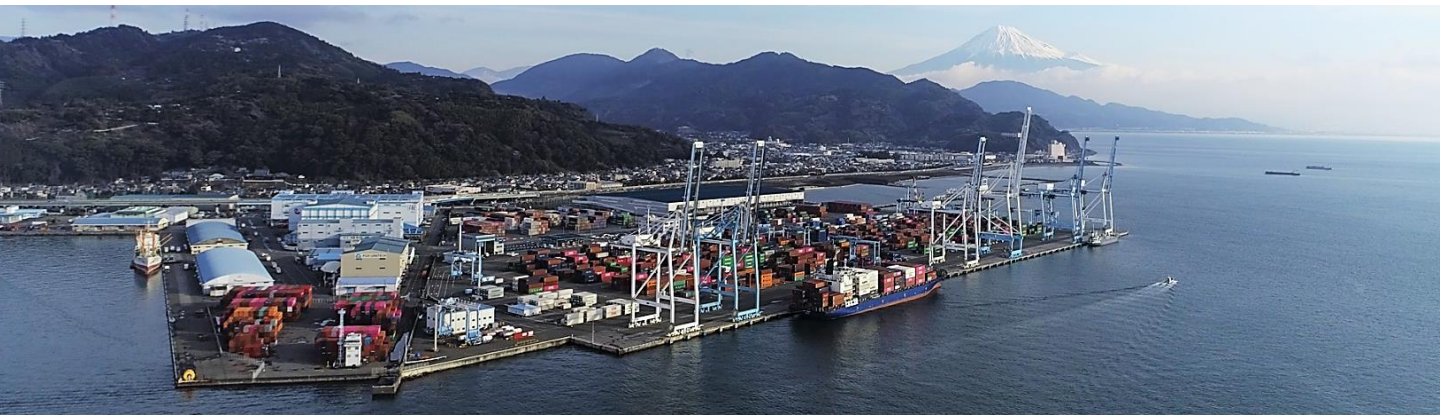


【参考】　港湾別貿易額ランキング（令和４年確定）

＜単位：十億円＞

	港湾名	所在地	総貿易額	輸出額	輸入額
1	東京	東京都	22,869	7,469	15,400
2	名古屋	愛知県	21,393	14,012	7,381
3	横浜	神奈川県	14,977	8,242	6,735
4	神戸	兵庫県	12,063	7,188	4,875
5	大阪	大阪府	11,316	5,003	6,313
6	千葉	千葉県	6,967	1,157	5,810
7	博多	福岡県	5,294	3,914	1,380
8	川崎	神奈川県	5,174	1,250	3,924
9	水島	岡山県	3,732	1,302	2,430
10	**清水**	**静岡県**	**3,698**	**2,249**	**1,449**

出展：財務省貿易統計　※清水港には焼津、沼津、浜松、興津の各出張所及び下田間支署の通関分を含む

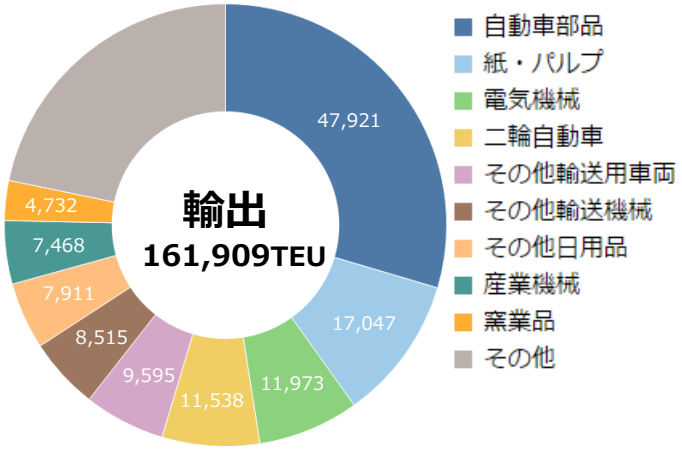


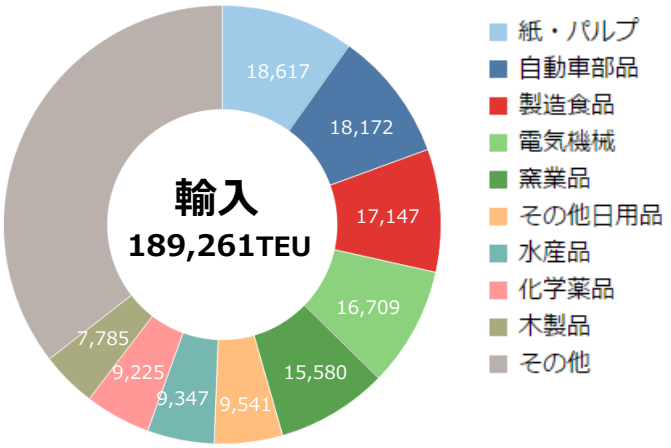
5　コンテナ取扱個数（令和５年速報値）

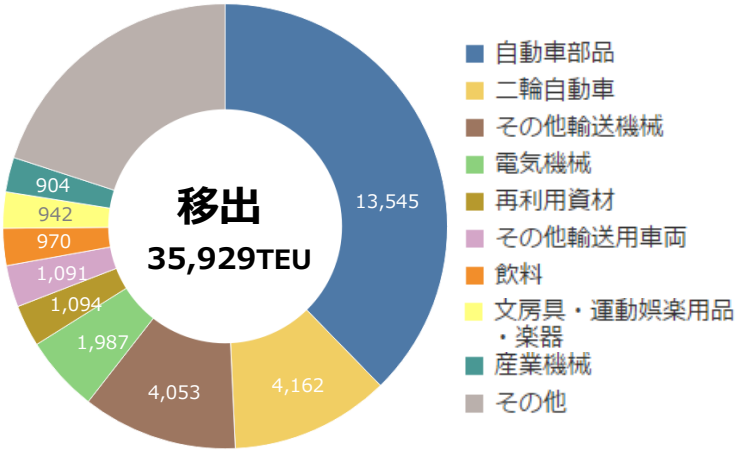
令和5年のコンテナ取扱個数（実入り・空の合計）は、513,308TEUで、対前年比6.8%の減少でした。

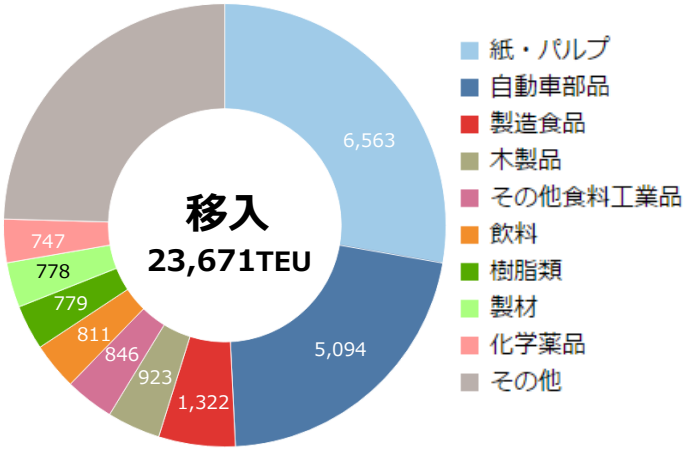
区 分	輸　　出	輸　　入	移　　出	移　　入
貨物量	204,287 TEU (対前年比▲8.9 %)	206,211 TEU (対前年比▲3.9 %)	53,226 TEU (対前年比+4.9 %)	49,584 TEU (対前年比▲19.5 %)
増　加	「完成自動車」 「再利用資材」	「完成自動車」 「取合せ品」	「染料・塗料・合成樹脂その他化学工業品」 「窯業品」	「完成自動車」 「飲料」
減　少	「木製品」 「石材」	「薪炭」 「金属鉱」	「製材」 「取合せ品」	「二輪自動車」 「電気機械」

5-1　品種別



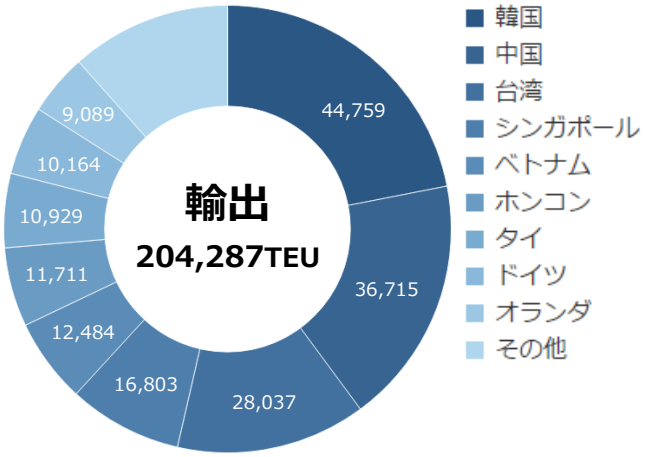


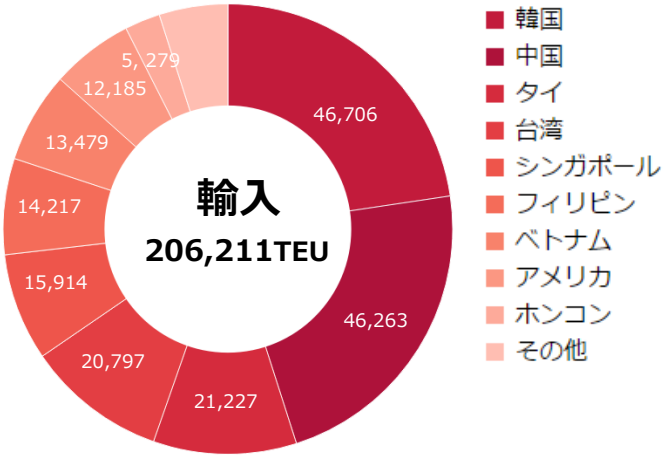




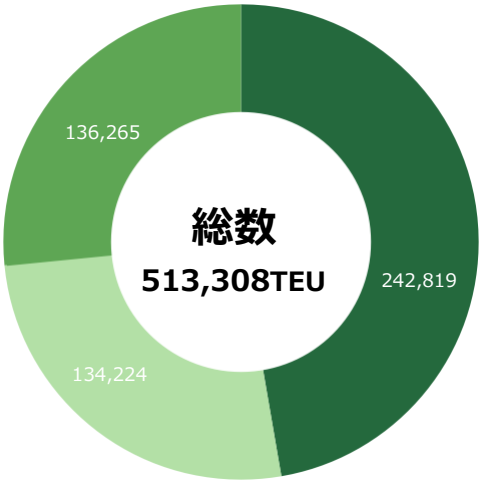
※空コンテナは除く。RORO船の実入りコンテナはその他に含む。

5-2　国別





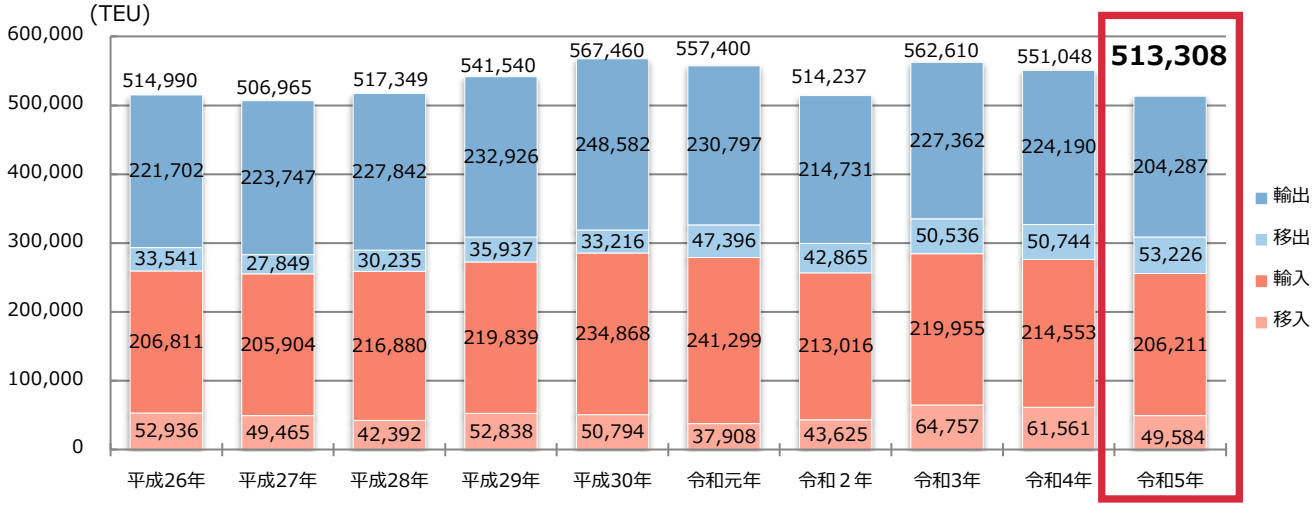
5-3　係留施設別



（TEU）

岸壁名	合計	輸出	輸入	移出	移入
新興津１号岸壁	242,819	112,056	108,792	9,285	12,686
新興津２号岸壁	134,224	57,528	63,635	6,530	6,531
袖師６～８号岸壁	136,265	34,703	33,784	37,411	30,367
計	513,308	204,287	206,211	53,226	49,584

5-4　推移



【参考】　港湾別コンテナ貨物取扱個数ランキング（令和４年速報）

（単位：ＴＥＵ）

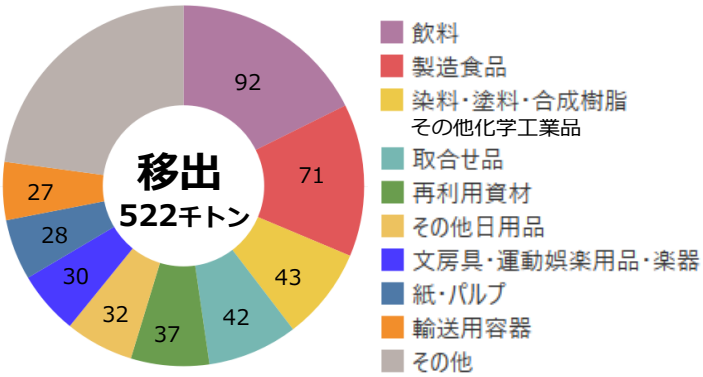
順位	港湾名	所在地	コンテナ取扱貨物個数				
				外貿コンテナ			国内コンテナ
					出	入	
1	東京	東京都	4,931,841	4,432,838	2,052,727	2,380,111	499,003
2	横浜	神奈川県	2,979,595	2,626,811	1,401,418	1,225,393	352,784
3	神戸	兵庫県	2,890,555	2,253,482	1,206,612	1,046,870	637,073
4	名古屋	愛知県	2,680,227	2,531,334	1,324,411	1,206,923	148,893
5	大阪	大阪府	2,389,532	2,130,411	985,859	1,144,552	259,121
6	博多	福岡県	962,682	802,486	400,904	401,582	160,196
7	那覇	沖縄県	595,239	78,451	38,703	39,748	516,788
8	**清水**	**静岡県**	**551,048**	**438,743**	**224,190**	**214,553**	**112,305**
9	北九州	福岡県	488,016	414,741	210,698	204,043	73,275
10	苫小牧	北海道	352,867	219,426	108,681	110,745	133,441
11	広島	広島県	279,322	156,490	87,629	68,861	122,832
12	仙台塩釜	宮城県	255,107	141,442	69,831	71,611	113,665
13	四日市	三重県	221,558	173,037	96,170	76,867	48,521
14	新潟	新潟県	212,304	161,688	80,676	81,012	50,616
15	鹿児島	鹿児島県	157,746	3,770	1,971	1,799	153,976
16	水島	岡山県	155,755	122,729	61,735	60,994	33,026
17	徳山下松	山口県	116,016	57,343	38,275	19,068	58,673
18	志布志	鹿児島県	109,438	80,022	36,914	43,108	29,416
19	三島川之江	愛媛県	108,437	64,308	29,210	35,098	44,129
20	川崎	神奈川県	107,754	107,754	55,359	52,395	0

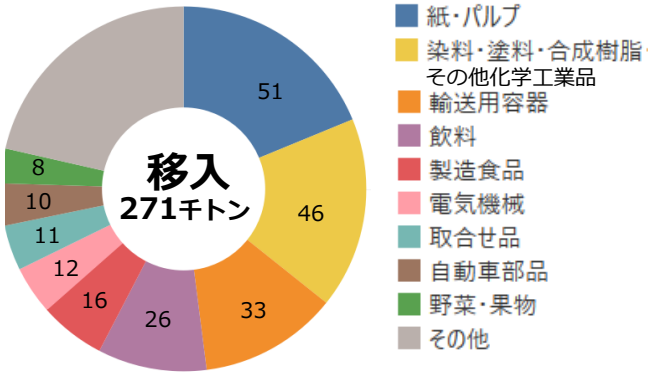
※上位20港のみ記載　　出展）e-Stat

6　RORO船貨物量（令和５年確報値）

令和5年のRORO船の取扱貨物量は2,220千トン（空シャーシ含む）、シャーシ台数は49,824台でした。

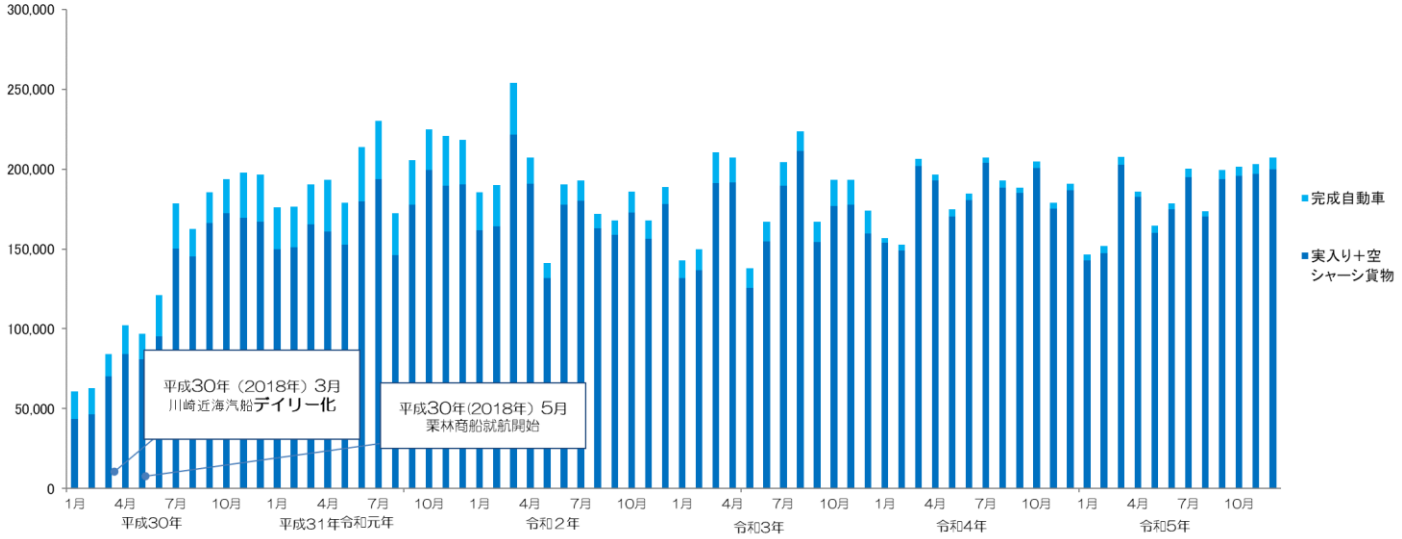
6-1　品種別



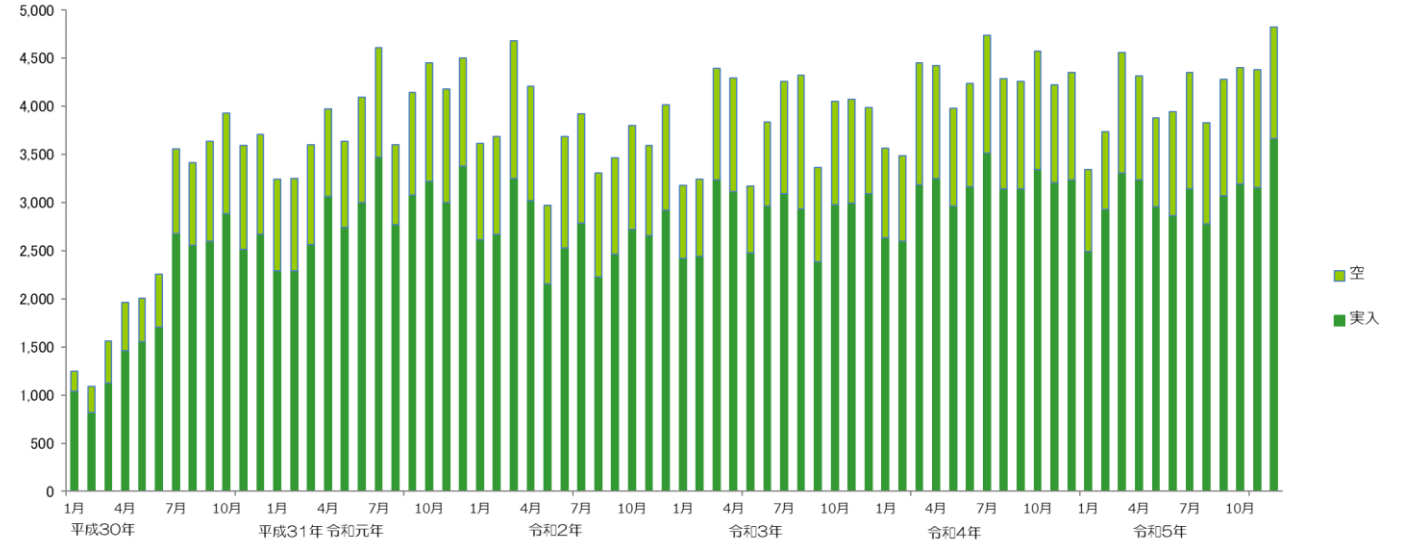


6-2　月別貨物量の推移

※6-1のグラフは空シャーシを除く。



6-3　月別シャーシ台数の推移



静 岡 県 清 水 港 管 理 局

〒424-0922 静岡市清水区日の出町9-25
TEL 054-353-2203 FAX 054-354-0380
http://www.portofshimizu.com

清水港の最新の統計データ情報などは、清水港管理局の公式サイトをご覧ください→